

事業者行動報告書

2025年 6月 20日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県米原市長沢1466-5

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
近江化学工業株式会社
代表取締役社長 竹下 元

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、事業者行動計画を 策定 (変更)
事業者行動報告書を作成したので、提出します。

| | |
|---------------------------------|----------------------------|
| 事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名) | 近江化学工業株式会社 代表取締役社長 竹下 元 |
| 事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) | 滋賀県米原市長沢1466-5 |

1 事業所の概要

| | | | | | | |
|------------|---|---|------|--------|------|----------------------------------|
| 事業所の名称 | 近江化学工業株式会社本社工場 | | | | | |
| 事業所の所在地 | 滋賀県米原市長沢1466-5 | | | | | |
| 主たる事業 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 1 | 8 | 5 | 1 | ※ 産業分類・細分類名称を記載 プラスチック成形材料製造業 |
| 事業の概要 | 樹脂原料ペレット製造、カルシウム製品製造 | | | | | |
| 従業員の数 | 69 | 人 | 操業時間 | 24 | 時間/日 | |
| 該当する事業者の要件 | <input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者 | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 | | | | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者 | | | | | |
| 主要な設備 | ボイラ | 1 | 台 | 熱源設備 | | 台 |
| | コンプレッサ | 9 | 台 | 空気調和設備 | 53 | 台 |
| | | | | 照明設備 | 458 | 台 |
| | | | | その他 | | |

2 計画期間(および報告対象年度)

| | | | | | | |
|------|------|------|----|--------|------|----|
| 計画期間 | 開始年度 | 2023 | 年度 | 報告対象年度 | 2024 | 年度 |
| | 終了年度 | 2026 | 年度 | | | |

3 計画の(内容・実施状況)

| | |
|--------------|--------|
| 計画の(内容・実施状況) | 別添のとおり |
|--------------|--------|

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

生活必需品に使用される様々な原材料の製造メーカーとして環境を意識した経営実践する。

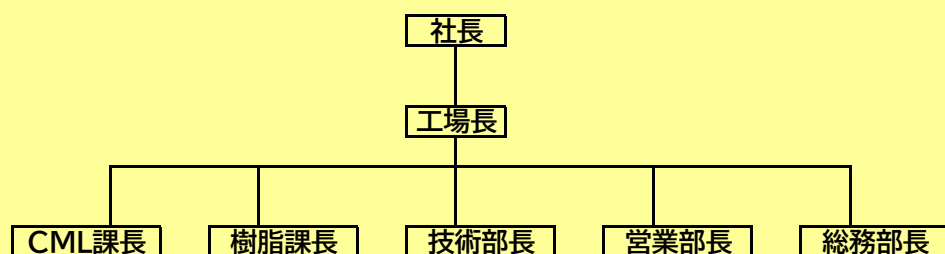
1. ISO9001の品質方針

- *新しい価値創造につながる技術革新をして、当社の地盤を強固なものにする。
- *品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善する。

2. サプライチェーン対応方針

- *主力の自動車産業の原料サプライヤーとしてCO₂削減を意識した経営を実践する。
- *コストと効率化を意識しつつ、省エネルギー対応やCO₂削減を実践していく。

2 取組の推進体制



*社長をトップとしてCO₂ネットゼロ社会に向けた取り組みを推進していく。

*各部門長が現場や各セクションでの意識的な取り組みを実践して、定例会議の席で好事例や課題を発表する。

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・令和元年に開発棟を新築。省エネ対応の空調およびLEDを採用。同時にCML工場の蛍光灯約90%をLEDに変更。
- ・令和3年にLED灯で対応した倉庫を建設。同時に、隣接する既存倉庫および雨除け屋根に使用していた水銀灯をLED灯に変更。
- ・令和4年より電気代高騰もあり、コスト削減&CO₂削減も意識した「こまめな節電」や「空調温度設定の±1度」に取り組んでいる。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

| | 実施計画 | | 実績報告 |
|---|-------|----------|---------|
| | 取組の内容 | 実施スケジュール | 取組の実施状況 |
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |

■ 中長期的な取組の内容等

| | 取組の内容 |
|---|-------|
| 1 | |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |
| 5 | |

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

| | | | | | |
|-----------------------|----|--------|----|---------|----|
| 太陽光 | kW | 水力・小水力 | kW | 地熱 | kW |
| 太陽熱 | kW | バイオマス | kW | その他 () | kW |
| 再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績 | | | | | |

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

| | 計画開始年度 前年度の実績 | 実績報告 | | | | |
|--------------|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | ()年度 | ()年度 | ()年度 | ()年度 | ()年度 |
| 再エネ電気設備での発電量 | kWh | | | | | |
| 上記のうち自家消費量 | kWh | | | | | |